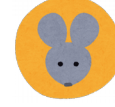


# こどもとしゃかん 1月あかべえ展示コーナー



## ねずみの本



タイトル	著者名	出版社	
『アレクサンダとぜんまいねずみ ともだちをみつけたねずみのはなし』	レオ・レオニ    作 谷川 俊太郎    訳	好学社	E/A
人間に嫌われているねずみのアレクサンダは、ぜんまいねずみのおもちゃウィリーと友だちになります。ウィリーは、人間にとっても可愛がられており、アレクサンダはウィリーをうらやましく思います。ある日アレクサンダは、生きものを他の生きものに変える事ができるという魔法のとかげの話の聞き…。心を打つ友情物語。			
『ぐりとぐら』	中川 李枝子    さく 大村 百合子    え	福音館書店	E/グ
野ねずみのぐりとぐらは、お料理する事と食べる事が大好きです。ある日、大きなかごを持って森に行くと、そこでとても大きな卵に出合います。さっそく持ち帰ろうとしますが、大きすぎて持って帰ることが出来ません。さあて、一体どうするのでしょうか。			
『14ひきのもちつき』	いわむら かずお    さく	童心社	E/ジ
今日は、14ひきのねずみたちの家族でおもちつきです。お父さんが、うすをごろごろ転がしてきて、おじいさんは、藁でうすの座布団を作ります。さあ、準備が出来たらいいよおもちつきです。美味しいおもちは出来るかな？			
『ちゅーちゅー』	宮西 達也    作・絵	鈴木出版	E/チ
3匹のこねずみ達が、お昼寝から目を覚ますと目の前にはなんと、大きなネコが！ところがこのネコ、ねずみを見たことがなく3匹がねずみという事が分かりません。そこで、3匹はあるいたずらを思いつきます。			
『ティモシーとサラとたからのちず』	芭蕉 みどり    作・絵	ポプラ社	E/テ
双子のこねずみティモシーとサラが、おとなりのスーザンと遊んでいると、庭に埋められた宝の地図を発見します。3匹は宝を見つけようと地図の場所まで行ってみます。ところが、そこにはまた別の地図が埋められており…。			
『ねずみきょうだいのだいかくれんぼたいかい』	まつもと しゅんすけ    作・絵	教育画劇	E/ネ
人間達が、お出かけをして誰もいなくなった家。そこでは、10匹のきょうだいネズミ達によるかくれんぼ大会が開催されていました。最初の鬼は、長男ねずみの「ボッキー」。さあ、みんなを見つけれられるかな？いっしょにねずみのきょうだいを探しながら、遊べる楽しい絵本です。			
『ねずみくんとゆきだるま』	なかえ よしを    作 上野 紀子    絵	ポプラ社	E/ネ
雪がふって、ねずみくんは大喜び。さあ、雪合戦をしよう！ところが、お友達のゾウくんやライオンくんの作る大きな雪玉が飛んできてビックリ。雪合戦はやめて、今度は立派な雪だるまを作ろうとしますが…。			
『ねずみくんぼくもできるよ!』	きむら ゆういち    作 ふくざわ ゆみこ    絵	ポプラ社	E/ネ
十二支の動物達が通っている「じゅうにしえん」で劇をやる事になりました。ねずみ君は王子様の役をしたいと思っていましたが、先に立候補したいぬ君に決まってしまう。ねずみ君が、がっかりしていると、先生が来てある提案をしてくれました。			
『ねずみのよめいり』(日本の民話えほん)	岩崎 京子    文 二俣 英五郎    画	教育画劇	MU/E/ネ
あるところに、娘を溺愛しているネズミのお父さんがいました。娘が年頃になったので、親戚のおじさんネズミが縁談の話を持ってきますが、父さんネズミは「世界で一番偉い婿殿」ではないと結婚はさせないと言います。世話好きなおじさんネズミは、世界で一番偉い婿殿を探しに行きます。愉快的昔話絵本です。			
『ねずみのすもう』(日本むかしばなしライブラリー)	川崎 洋    文 赤坂 三好    絵	フレーベル館	MU/E/ネ
昔々、おじいさんが山にしばかりへ行くと、ふとつちよねずみと、やせねずみが相撲をとっていました。ところが、やせねずみはふとつちよねずみに負けてばかり。よく見ると、やせねずみは、おじいさんの家のねずみではありませんか。可哀想に思ったおじいさんは、ある事を思いつきます。			